

平成28年8月30日

かほく市議会議長 杉本 正一 様

予算決算常任委員会委員長 金田 正信

平成27年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・市民文教分科会において審査が終了し、8月29日に開催した予算決算常任委員会において、別添の分科会長の報告のとおり決定したので報告いたします。

平成28年8月29日

予算決算常任委員会
委員長 金田正信様

予算決算常任委員会
総務建設分科会長 坂井正靱

議会による行政評価報告書

標記の件、総務建設分科会における審査が終了いたしましたので、「平成27年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月 29日 審査対象事業抽出
8月 17日 現場視察 ①木津地内道路新設
②河北縦断道路
③消防本部気象観測システム更新
- 消防本部、総務課、企画情報課、税務課、
都市建設課、上下水道課
- 8月 18日 産業振興課、
結果集約
2. 審査方法 : 平成27年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

平成27年度において、議会として「改善」とした事業について、現在の取り組みを確認した。

審査した事業において、一定の評価があったものもあれば、改善を要するものもあることから、引き続き、職員の創意工夫・努力を求めるものである。

また、道路・河川などの土木行政は、国や石川県が関わる部分も大きく、引き続き、連携を密にし、積極的な要望活動を求める。

【個別事業】

○消防団費（消防課）

- ・消防団の車両の更新状況や活動服の更新状況について各分団に均衡に行われており、評価する。団員を市民の安全・安心の観点から、各町会区に一層の協力を得て確保するよう求める。

○行政改革推進事業（総務課）

- ・行政改革実施報告書の内容について、昨年度指摘した、「実績結果の検証、評価がされていない。報告書の記載内容について改善を求める。」ことに関して、今回改善されたことを確認した。今後も、行政運営の効率化と経費削減を求める。

○ケーブルテレビ事業（事業費）※繰出金除く（企画情報課）

- ・新築住宅のケーブルテレビ加入について、若者マイホーム取得奨励金申請者には勧誘しているがそれ以外の者については実施していないことから、若者マイホーム取得奨励金申請者以外の勧誘について建築確認申請者の受付事務を行っている都市建設課と連携を密にするなど、ケーブルテレビの加入者を増やすことを求める。

○ケーブルテレビ運営費（ケーブルテレビ事業特別会計）（企画情報課）

- ・新たな放映できる番組、番組製作について市民が編集した動画などを活用できないかを検討するとともに、放送設備の機器更新は更新計画表をベースに行うことを求める。

○賦課徴収事務費（税務課）

- ・平成27年度の市税の収納率は昨年度と比較して増加しているが、滞納者に対しては税負担の公平、公正の観点から、積極的に財産の差押を行い収納未済額の縮減を図ることを求める。

○公園維持管理事業（都市建設課）

- ・昨年度指摘した七塚中央公園のせせらぎ・噴水の故障が修繕されていることを確認した。今後は遊具の設置されていない公園にも遊具を設置できるように検討するとともに、公園の管理を市民協働で行うことを求める。

○下水道普及促進・維持管理（収益的支出）（上下水道課）

- ・水洗化率向上のため、広報紙への掲載や戸別訪問などを行い下水道接続の依頼を継続し実施することを求める。
また、施設の耐震化、老朽化対応は、統廃合を含めた方向性を示したものを作成し、計画的に進めていくことを求める。

○取水・浄水・配水・営業費（資本的収支）（上下水道課）

- ・引き続き上水道の安定した供給を求める。
施設の耐震化、老朽化対応は、統廃合を含めた方向性を示したものを作成し、計画的に進めていくことを求める。

○農業振興対策事業（産業振興課）

- ・昨年度指摘した新規就農者支援事業補助制度について、改正内容及び申請状況を確認した。引き続き制度の周知を求める。
様々な制度について、県・市から町会区に対し細かい説明を行うことを求める。

○有害鳥獣駆除事業（産業振興課）

- ・イノシシの捕獲頭数が顕著に増えており、今後も農産物の被害が拡大しないように引き続き地区と協力して駆除を実施することを求める。
カラスの駆除数が少ないことから、駆除範囲の拡大、捕獲時期・時間など県や猟友会と連携し、駆除対策の拡充を求める。

○地域農産物ブランド化推進事業（産業振興課）

- ・生産組合などと連携し、消費者が求めているものは何かなどのニーズ調査を行い、出荷するなどの工夫を求める。
また、本事業を6品目にこだわらず、新規商品の検討や、幅広い視野での更なる推進を求める。

○土地改良施設維持管理事業（産業振興課）

- ・農業に対し、効果的な事業であることから、引き続き継続していく。農業施設は農業生産の基盤となることから地元生産組合等と連携し適切に管理していくよう求める。

4. その他 : 当分科会で今回審査した、いくつかの事業評価シートの目標値の設定に適切でないと思われる事業があり、職員の取り組み、改善等によって、実績が評価できる指標に見直すなど改善が必要であると考えます。また、消防本部気象システム更新について、昨今の気象状況を鑑み雨量の観測地点を増やすことを提案する。

施設の維持管理について、今後のあり方など総合的に検討し計画を立て、財政負担を考えながら実施していくよう求める。

以上。

予算決算常任委員会 総務建設分科会
 《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

| No. | 担当課 | 事業名 | 全体評価合計 | 今後の方向性 |
|-----|-------|-------------------------------|--------|-----------|
| 1 | 消防課 | 消防団費 | 95 | 改善し継続する |
| 2 | 総務課 | 行政改革推進事業 | 100 | 現状のまま継続する |
| 3 | 企画情報課 | ケーブルテレビ事業（事業費）※繰出金除く | 80 | 改善し継続する |
| 4 | 企画情報課 | ケーブルテレビ運営費 （ケーブルテレビ事業特別会計） | 65 | 改善し継続する |
| 5 | 税務課 | 賦課徴収事務費 | 100 | 現状のまま継続する |
| 6 | 都市建設課 | 公園維持管理事業 | 80 | 改善し継続する |
| 7 | 上下水道課 | 下水道事普及促進・維持管理（収益的支出） | 100 | 現状のまま継続する |
| 8 | 上下水道課 | 取水・浄水・配水・営業費（資本的支出） | 100 | 現状のまま継続する |
| 9 | 産業振興課 | 農業振興対策事業 | 70 | 改善し継続する |
| 10 | 産業振興課 | 有害鳥獣駆除事業 | 80 | 改善し継続する |
| 11 | 産業振興課 | 地域農産物ブランド化推進事業 | 65 | 改善し継続する |
| 12 | 産業振興課 | 土地改良施設維持管理事業 | 100 | 拡充する |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-----|------|-------|-----|
| 1 | 消防課 | 消防団費 | — | 204 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|-------------|-----------|
| 5 | 6 きわめて良好である | 100点 |
| | 5 良好である | 76～99点 |
| | 4 おおむね適正である | 51～75点 |
| | 3 問題がある | 26～50点 |
| | 2 かなり問題がある | 1～25点 |
| 1 不適正である | 0点 | 95 |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>ポンプ車の更新については、平成28年度に1分団整備することにより、全9分団の更新が完了予定であることを確認。</p> <p>団員の活動服について、合併から10年以上経過し劣化していることから、全分団の活動服を新基準型のものに更新し、機能性の向上やイメージアップしたことを聴取した。</p> <p>団員確保について、分団長などが各町会区への依頼や報酬アップなどの実施状況を確認。目標値である団員の出勤人数の定義を確認した。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------------|--------------|--|
| 4 | 6 拡充する | 目標値の設定が適切でない。 消防団の車両の更新状況や活動服の更新状況について各分団に均衡に行われており、評価する。団員を市民の安全・安心の観点から、各町会区に一層の協力を得て確保するよう求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| 1 休止・廃止する | | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-----|----------|-------|----|
| 2 | 総務課 | 行政改革推進事業 | 改善 | 11 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>行政改革推進委員会、幹事会における委員の選任方法や開催状況について確認。 第2次行政改革で未達成だった項目については、内容を再検討し、第3次行政改革大綱へ引き継いでいることを聴取した。 昨年度の事業評価での改善事項に関する取り組みとして、総務課長ヒアリングによる問題点の整理や結果分析などの実施状況、公開時期について確認。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|--|
| 5 | 6 拡充する | 行政改革実施報告書の内容について、昨年度指摘した、「実績結果の検証、評価がされていない。報告書の記載内容について改善を求める。」ことに関して、今回改善されたことを確認した。今後も、行政運営の効率化と経費削減を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------------------|-------|----|
| 3 | 企画情報課 | ケーブルテレビ事業（事業費）※繰出金除く | — | 30 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 評価点 | 25 | 25 | 15 | 15 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|-----------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>新築住宅における加入状況及び対応を確認。 中古住宅の売買時における対応について、売主及び買主の意向を確認するなど柔軟に対応していることを確認。 現在のケーブルテレビ加入者数（4665件、加入率42%）を聴取し、事業における運営状況を聴取。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------------|--------------|---|
| 4 | 6 拡充する | 目標値の設定が適切でない。 新築住宅のケーブルテレビ加入について、若者マイホーム取得奨励金申請者には勧誘しているがそれ以外の者については実施していないことから、若者マイホーム取得奨励金申請者以外の勧誘について建築確認申請者の受付事務を行っている都市建設課と連携を密にするなど、ケーブルテレビの加入者を増やすことを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|---------------------------|-------|----|
| 4 | 企画情報課 | ケーブルテレビ運営費（ケーブルテレビ事業特別会計） | — | 38 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 評価点 | 25 | 20 | 10 | 10 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|-----------|
| 4 | 6 きわめて良好である 100点 | 65 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>番組審議会における番組編集などの指摘事項について確認。 のど自慢大会や市民をケーブルテレビ作成ボランティアとして活用した新たな番組ができないかを提案。 放送機器などの更新計画について確認。</p> |
|---|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------------|--------------|--|
| 4 | 6 拡充する | 目標値の設定が適切でない。 新たな放映できる番組、番組製作について市民が編集した動画などを活用できないかを検討するとともに、放送設備の機器更新は更新計画表をベースに行うことを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-----|---------|-------|----|
| 5 | 税務課 | 賦課徴収事務費 | — | 40 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>平成27年度の市税収納状況について、軽自動車税の賦課件数や差押の手続き件数を聴取し、収納率について確認。</p> <p>平成24年度から石川県および他市町と連携して行っている石川県央地区地方税滞納整理機構や平成27年度から実施しているコールセンターにおける収納状況について確認。</p> <p>不納欠損の推移および現状について聴取。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | <p>高く評価する。</p> <p>平成27年度の市税の収納率は昨年度と比較して増加しているが、滞納者に対しては税負担の公平、公正の観点から、積極的に財産の差押を行い収納未済額の縮減を図ることを求める。</p> |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------|-------|-----|
| 6 | 都市建設課 | 公園維持管理事業 | 継続 | 199 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 15 | 20 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>昨年度の指摘事項である七塚中央公園の修繕について、昨年度完了したことを確認。 評価の指標となっている公園に関する苦情の内容および各公園の利用状況を確認し、目標値の設定（79箇所中55箇所（24%））を高くするよう指摘。 公園愛護活動補助金の交付状況を確認。 高松運動公園に遊具を設置できないか是非とも検討してほしい。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|---------|--------------|---|
| 4 | 6 拡充する | 目標値の設定が適切でない。 昨年度指摘した七塚中央公園のせせらぎ・噴水の故障が修繕されていることを確認した。今後は遊具の設置されていない公園にも遊具を設置できるように検討するとともに、公園の管理を市民協働で行うことを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------------------|-------|-----|
| 7 | 上下水道課 | 下水道事普及促進・維持管理（収益的支出） | 継続 | 277 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>水洗化率について、市営住宅の接続状況や戸別訪問による周知状況について確認。 包括的民間委託における効果および苦情など運営状況について確認。 施設の耐用年数、耐震化について確認し、今後の長期的な統廃合、修繕計画の方向性について聴取した。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|--|
| 5 | 6 拡充する | <p>高く評価する。 水洗化率向上のため、広報紙への掲載や戸別訪問などを行い下水道接続の依頼を継続し実施することを求める。 また、施設の耐震化、老朽化対応は、統廃合を含めた方向性を示したものを作成し、計画的に進めていくことを求める。</p> |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|---------------------|-------|-----|
| 8 | 上下水道課 | 取水・浄水・配水・営業費（資本的支出） | — | 281 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>評価の指標となっている、施設利用率の定義および目標値（60％）の適正について確認。 災害時において、県水の入水ができなくなった場合などの対応状況を確認。 今後の耐震化、老朽化対応について確認。</p> |
|---|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | 高く評価する。 引き続き上水道の安定した供給を求める。 施設の耐震化、老朽化対応は、統廃合を含めた方向性を示したものを作成し、計画的に進めていくことを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------|-------|-----|
| 9 | 産業振興課 | 農業振興対策事業 | 改善 | 166 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 15 | 5 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 4 | 6 きわめて良好である 100点 | 70 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>昨年度の指摘事項である新規就農者支援事業の現状と制度改正について確認し、新規就農者支援事業の対象品目の拡大や定住促進と連携したPRを提案した。</p> <p>農地集積協力金にかかる農地中間管理事業について確認し、各町会区へ丁寧に説明し、制度の周知および普及するよう指摘した。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|---------|--------------|---|
| 4 | 6 拡充する | 昨年度指摘した新規就農者支援事業補助制度について、改正内容及び申請状況を確認した。引き続き制度の周知を求める。様々な制度について、県・市から町会区に対し細かい説明を行うことを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------|-------|-----|
| 10 | 産業振興課 | 有害鳥獣駆除事業 | 継続 | 168 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 15 | 15 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|-------------|--------|
| 5 | 6 きわめて良好である | 100点 |
| | 5 良好である | 76～99点 |
| | 4 おおむね適正である | 51～75点 |
| | 3 問題がある | 26～50点 |
| | 2 かなり問題がある | 1～25点 |
| | 1 不適正である | 0点 |
| | | 80 |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） イノシシ捕獲頭数およびカラスの駆除数など実施状況を確認。 |
|--|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----|--------------|---|
| 4 | 6 拡充する | イノシシの捕獲頭数が顕著に増えており、今後も農産物の被害が拡大しないように引き続き地区と協力して駆除を実施することを求める。 カラスの駆除数が少ないことから、駆除範囲の拡大、捕獲時期・時間など県や猟友会と連携し、駆除対策の拡充を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| | 改善し継続する | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------------|-------|-----|
| 11 | 産業振興課 | 地域農産物ブランド化推進事業 | — | 171 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 評価点 | 20 | 20 | 15 | 10 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|-----------|
| 4 | 6 きわめて良好である 100点 | 65 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>商標登録の件数（紋平柿2件、サツマイモ1件）など現状について聴取し、今後の方向性として産地間競争に優れたもの作ることや地産地消に努めることを確認。</p> <p>ネット販売についての状況を確認し、ニーズ調査を行い消費者が本当に欲しものを出荷するなどの工夫することについて提案。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------------|--------------|--|
| 4 | 6 拡充する | 生産組合などと連携し、消費者が求めているものは何かなどのニーズ調査を行い、出荷するなどの工夫を求める。また、本事業を6品目にこだわらず、新規商品の検討や、幅広い視野での更なる推進を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 総務建設分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|--------------|-------|-----|
| 12 | 産業振興課 | 土地改良施設維持管理事業 | 継続 | 173 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| 農村公園の草刈費等を新たにメニュー化できないかを提案。 多面的機能支払交付金の区域の変更について 拡大することは可能であると聴取。 |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------|--------------|--|
| 6 | 6 拡充する | 効果も顕著であり、高く評価する。 農業に対し、効果的な事業であることから、引き続き継続していく。農業施設は農業生産の基盤となることから地元生産組合等と連携し適切に管理していくよう求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 拡充する | | |

平成28年8月29日

予算決算常任委員会
委員長 金田正信様

予算決算常任委員会
市民文教分科副会長 金子猛

議会による行政評価報告書

標記の件、市民文教分科会における審査が終了いたしましたので、「平成27年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月29日 審査対象事業抽出
8月22日 現場視察 ①児童館
- ・白尾児童館
 - ・木津児童館
 - ・高松児童館
 - ・金津児童館
 - ・至誠が丘児童館
- 子育て支援課
- 8月23日 防災環境対策課、健康福祉課、保険医療課
現場視察 ①給食センター
- ・第1給食センター
 - ・第2給食センター
- 学校教育課、生涯学習課
結果集約
2. 審査方法 : 平成27年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

全体として、審査したすべての事業において、「評価点が80点以上」であり、成果も目に見えて上がっている事業が多い。引き続き職員の創意工夫・努力を求めるものである。

また、平成27年度において、議会として指摘した事業についても、新たな取り組みやアンケート調査などにより課題を分析し、対応を進めており評価するものである。

【個別事業】

○子育て支援センター事業子ども総合センター整備事業（子育て支援課）

未就園児の親子を対象に子育てに対する相談や子育てに係る情報の提供に資する施設として位置づけられており、引き続き子育て支援の拠点施設としての運営を求める。

○児童館管理運営事業（高松、木津、白尾、至誠が丘、金津）（子育て支援課）

児童館は子育て支援策として、児童の健全育成のための重要な位置付けであり、引き続き利用者ニーズに沿った運営を求める。

また、空調設備の設置に格差が見られたので、未整備施設の充実を求める。

○愛・遊・館管理運営事業（子育て支援課）

児童と地域の高齢者の交流施設として、運営している複合施設であり、今後も多世代が交流できるように利用者のニーズに対応することを求める。

○ゴミ減量化推進事業（防災環境対策課）

民間で設置している資源ステーションがきれいなことは、分別回収の意識が市民に根づいた結果と判断できるが、市民に対し、リサイクル意識を再認識させることを求める。

○七塚健康福祉センター維持管理事業（健康福祉課）

多くの住民に利用されていることについては評価する。

引き続き住民が使いやすい環境を維持していくとともに、施設修繕等については、計画に沿って適切に行うことを求める。

○福祉巡回バス事業（健康福祉課）

福祉巡回バス事業は、交通弱者にとって重要な施策である。

昨年の改善点であるルートの見直しを確認した。

引き続き、利用者のニーズに応え安全第一に運行することを求める。

○特定健康診査等事業費（保険医療課）

早期発見、早期治療は医療費の抑制にもつながるものであり、各種健診の受診率の向上について、今後も引き続き、様々な媒体による周知を行い受診者の増加に努めることを求める。

○小学校教育振興事業（学校教育課）

昨年の指摘事項である「各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がない」ことに対し、今後は共通アンケートを行っていることから、改善を確認した。

今後も、将来を担う児童の健全育成のため、学校との連携を密にし、特色ある学校運営を求める。

○中学校教育振興事業（学校教育課）

昨年の指摘事項である「各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がない」ことに対し、今後は共通アンケートを行っていることから、改善を確認した。

今後も、将来を担う生徒の健全育成のため、学校との連携を密にし、特色ある学校運営を求める。

○学校給食管理運営事業（学校教育課）

残食を出さない取り組みについて高く評価する。

今後も、児童、生徒に安全で美味しい給食を提供し、かほくの農産物を扱い地産地消を推進することを求める。

施設の修繕については、長寿命化計画に基づき計画的に行うことを求める。

○高松体育センター維持管理事業（生涯学習課）

市民がスポーツに親しみ安全に利用できる施設と認識した。

引き続き、利用者のサービスの低下にならないように努力を求める。

また、施設空き状況について、体育施設利用者が一目でわかるようなシステム導入の検討を求める。

4. その他 : 当分科会で今回審査した、いくつかの事業評価シートの目標値の設定に適切でないと思われる事業があり、職員の取り組み、改善等によって、実績が評価できる指標に見直すなど改善が必要であると考えます。施設の維持管理について、計画を立て、財政負担を考えながら実施していくよう求める。

以上。

予算決算常任委員会 市民文教分科会
《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

| No. | 担当課 | 事業名 | 全体評価合計 | 今後の方向性 |
|-----|---------|------------------------------------|--------|-----------|
| 1 | 子育て支援課 | 子育て支援センター事業 子ども総合センター整備事業 | 95 | 現状のまま継続する |
| 2 | 子育て支援課 | 児童館管理運営事業 (高松、木津、白尾、至誠が丘、金津) | 100 | 現状のまま継続する |
| 3 | 子育て支援課 | 愛・遊・館管理運営事業 | 80 | 現状のまま継続する |
| 4 | 防災環境対策課 | ごみ減量化推進事業 | 90 | 現状のまま継続する |
| 5 | 健康福祉課 | 七塚健康福祉センター維持管理事業 | 90 | 現状のまま継続する |
| 6 | 健康福祉課 | 福祉巡回バス事業 | 100 | 現状のまま継続する |
| 7 | 保険医療課 | 特定健康診査等事業費 (国民健康保険特別会計) | 80 | 改善し継続する |
| 8 | 学校教育課 | 小学校教育振興事業 (高松、大海、七塚、外日角、宇ノ気、金津) | 100 | 現状のまま継続する |
| 9 | 学校教育課 | 中学校教育振興事業 (高松、河北台、宇ノ気) | 100 | 現状のまま継続する |
| 10 | 学校教育課 | 学校給食センター管理運営事業 | 100 | 現状のまま継続する |
| 11 | 生涯学習課 | 高松体育センター維持管理事業 | 80 | 改善し継続する |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|--------|------------------------------|-------|----|
| 1 | 子育て支援課 | 子育て支援センター事業 子ども総合センター整備事業 | — | 69 |

1 項目別評価

| | (1)必要性 | (2)妥当性 | (3)費用対効果 | (4)成 果 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|-------------|-----------|
| 5 | 6 きわめて良好である | 100点 |
| | 5 良好である | 76～99点 |
| | 4 おおむね適正である | 51～75点 |
| | 3 問題がある | 26～50点 |
| | 2 かなり問題がある | 1～25点 |
| | 1 不適正である | 0点 |
| | | 95 |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>子ども総合センターにおける相談件数及び内容について聴取し、就労に関することや発達相談など幅広い内容で相談を受けている状況を確認。 また、子育てアプリで発信する情報内容についても聴取し「よくある質問」の解決方法や行事予定の情報を提供していることを確認。 目標値に達しなかった理由が改修工事により一ヶ月半の閉館であることを聴取し、その後の運営状況について確認。</p> |
|---|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | 未就園児の親子を対象に子育てに対する相談や子育てに係る情報の提供に資する施設として位置づけられており、子ども総合センターの開設により相談しやすくなったとの評価も聞いている、引き続き子育て支援の拠点施設としての運営を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| | 現状のまま継続する | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|--------|-----------------------------|-------|-------|
| 2 | 子育て支援課 | 児童館管理運営事業（高松、木津、白尾、至誠が丘、金津） | 改善 | 80～84 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| 児童館の配置状況について聴取し、大海地区での大海交流センターの活用状況を確認。 児童館や学童保育など複合でやっている施設に従事する職員の配置・待遇・連携状況について確認。 |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | 児童館は子育て支援策として、児童の健全育成のための重要な位置付けであり、引き続き利用者ニーズに沿った運営を求め る。 また、空調設備の設置に格差が見られたので、未整備施設の 充実を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|--------|-------------|-------|----|
| 3 | 子育て支援課 | 愛・遊・館管理運営事業 | — | 85 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 20 | 20 | 20 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| 子育て支援センターや児童館などの複合施設となっている愛・遊・館における職員の配置状況について確認。 「めざせ！いきいき百歳体操」の実施場所として活用していることを聴取し、世代間交流施設としての運営状況について確認。 |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | 児童と地域の高齢者の交流施設として、運営している複合施設であり、今後も多世代が交流できるように利用者のニーズに対応することを求める。 （「生きがい事業」のみの審査） |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|---------|-----------|-------|----|
| 4 | 防災環境対策課 | ごみ減量化推進事業 | — | 51 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 20 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 90 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>目標値が未達成である理由について、民間によるステーションの設置状況などについて聴取し、指標と目標値の関連について確認。 生ごみ処理器(機) 設置費補助について、補助件数及びディスポーザーが対象となるかについて確認。 ごみ減量化のため、ごみステーションに啓発ポスターを設置することなどを提案。</p> |
|--|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | 目標値の設定が適切でない。 民間で設置している資源ステーションがきれいなことは、分別回収の意識が市民に根づいた結果と判断できるが、市民に対し、リサイクル意識を再認識させることを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|------------------|-------|----|
| 5 | 健康福祉課 | 七塚健康福祉センター維持管理事業 | — | 89 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 20 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 90 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>施設利用者数について、お風呂の利用者数（日平均人数）や貸館の状況などについて確認。 今後の施設更新について、過去に大規模改修を行ったが修繕等の年次計画を持っており、順次修繕を行うことを聴取。</p> |
|--|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | <p>指標の設定が適切でない。（件数でなく、利用人数とすべき。）</p> <p>多くの住民に利用されていることについては評価する。 引き続き住民が使いやすい環境を維持していくとともに、施設修繕等については、計画に沿って適切に行うことを求める。</p> |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------|-------|----|
| 6 | 健康福祉課 | 福祉巡回バス事業 | 改善 | 91 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>昨年度のルート見直しによる利用人数の状況について聴取し、7月までの利用者が増加していることを確認。</p> <p>昨年度の指摘事項である行き先の案内について、運転手による案内と車両にマグネットによる案内板を設置し対応していることを確認。</p> <p>月曜日は振替休日となることが多く、バスが運行していないので検討してもらえないかとの意見が市民からあったことを報告。（一部ルートの運休が多くなる）</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|--|
| 5 | 6 拡充する | 福祉巡回バス事業は、交通弱者にとって重要な施策である。昨年の改善点であるルートの見直しを確認した。引き続き、利用者のニーズに応え安全第一に運行することを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|------------------------|-------|-----|
| 7 | 保険医療課 | 特定健康診査等事業費（国民健康保険特別会計） | 継続 | 122 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 15 | 15 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| 健診受診者への記念品贈呈や未受診者に対するシークレット検診の案内送付など、受診率向上のための取り組み状況について確認。 電話による受診勧奨する際に言われる未受診となる理由について聴取。 |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|---------|--------------|--|
| 4 | 6 拡充する | 早期発見、早期治療は医療費の抑制にもつながるものであり、各種健診の受診率の向上について、今後も引き続き、様々な媒体による周知を行い受診者の増加に努めることを求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|--------------------------------|-------|---------|
| 8 | 学校教育課 | 小学校教育振興事業（高松、大海、七塚、外日角、宇ノ気、金津） | 改善 | 213～218 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>前回の指摘事項（各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がないこと）について、平成28年度より共通アンケートによる統一基準を作成したことを聴取し、統一基準の内容及びアンケート結果の活用方法などについて確認。</p> <p>全国学力テストの結果について聴取。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | <p>昨年の指摘事項である「各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がない」ことに対し、共通アンケートを作成するなどの改善策が検討されており高く評価する。</p> <p>今後も、将来を担う児童の健全育成のため、学校との連携を密にし、特色ある学校運営を求める。</p> |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|-----------------------|-------|---------|
| 9 | 学校教育課 | 中学校教育振興事業（高松、河北台、宇ノ気） | 改善 | 229～231 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>前回の指摘事項（各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がないこと）について、平成28年度より共通アンケートによる統一基準を作成したことを聴取し、統一基準の内容及びアンケート結果の活用方法などについて確認。</p> <p>全国学力テストの結果について聴取。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|--|
| 5 | 6 拡充する | 昨年の指摘事項である「各学校評価の達成度の違いがあり統一の基準がない」ことに対し、共通アンケートを作成するなどの改善策が検討されており高く評価する。 今後も、将来を担う生徒の健全育成のため、学校との連携を密にし、特色ある学校運営を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------------|-------|-----|
| 10 | 学校教育課 | 学校給食センター管理運営事業 | — | 236 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 25 | 25 | 25 | 25 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|------------|
| 6 | 6 きわめて良好である 100点 | 100 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|---|
| 決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内） |
| <p>残食を出さない工夫について、給食も給食指導の時間であり、生産者などに対して感謝することを伝えていることなど取り組み状況について確認。</p> <p>食材を地産地消を進めていることを聴取。</p> <p>給食費について、単価の根拠が材料費相当であることや給食費の未納状況を聴取。</p> |

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|-----------|--------------|---|
| 5 | 6 拡充する | <p>残食を出さない取り組みについて高く評価する。</p> <p>今後も、児童、生徒に安全で美味しい給食を提供し、かほくの農産物を扱い地産地消を推進することを求める。</p> <p>施設の修繕については、長寿命化計画に基づき計画的に行うことを求める。</p> |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 現状のまま継続する | | |

《平成27年度決算に係る議会による行政評価》

| | |
|-------|-------------------|
| 分科会名： | 予算決算常任委員会 市民文教分科会 |
|-------|-------------------|

| No. | 担当課 | 事業名 | 前年度評価 | 頁 |
|-----|-------|----------------|-------|-----|
| 11 | 生涯学習課 | 高松体育センター維持管理事業 | — | 256 |

1 項目別評価

| | (1) 必要性 | (2) 妥当性 | (3) 費用対効果 | (4) 成果 |
|-----|---------|---------|-----------|--------|
| 評価点 | 20 | 20 | 20 | 20 |

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76～99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51～75点 | |
| | 3 問題がある 26～50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1～25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

3 全体評価コメント

| |
|--|
| <p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <p>施設は指定管理制度を導入し、かほく市公共施設管理公社が管理していることを確認。定期的な団体利用が多く、個人利用が少ないなどの利用状況や料金の減免対象など運営状況について確認。 目標値については、過去に他の体育施設の工事関係で利用者数が増えた時の数値であることを聴取。</p> |
|--|

4 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由など（400字以内） |
|---------|--------------|---|
| 4 | 6 拡充する | 市民がスポーツに親しみ安全に利用できる施設と認識した。引き続き、利用者のサービスの低下にならないように努力を求める。 また、施設空き状況について、体育施設利用者が一目でわかるようなシステム導入の検討を求める。 |
| | 5 現状のまま継続する | |
| | 4 改善し継続する | |
| | 3 見直しのうえ縮小する | |
| | 2 縮小する | |
| | 1 休止・廃止する | |
| 改善し継続する | | |